

第73号

平成23年1月1日



南知多のふくし

編集・発行 / 社会福祉法人 南知多町社会福祉協議会 南知多町大字豊浜字須佐ヶ丘1番地 ☎0569-65-2687



～愛知県社会福祉協議会長表彰及び感謝状の贈呈～

10月21日(木)愛知県体育館にて第58回愛知県社会福祉大会が開催され本町民生委員協議会長であられた石黒友之氏が会長表彰を受け、主任児童委員として長年ご活躍された鈴木敏子氏、現在も民生委員として地域を担っておられる相川忠夫氏が会長感謝をうけられました。

目次

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| P1 愛知県社協会長顕彰 | P5 「傾聴」入門講座と車いす貸出事業のお知らせ |
| P2 新年のご挨拶 郡社協会長表彰者 | P6 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞作品 |
| P3 ボランティア活動PRと手話入門講座終了 | P7 平成22年度赤い羽根共同募金お礼 全国表彰 |
| P4 知多ブロックボランティアフェスティバルのご案内 | P8 登録ヘルパー募集 ・心配ごと相談所 |



新年を迎えて

南知多町社会福祉協議会

会長 間瀬 巖

新年明けましておめでとございます。町民の皆様には、明るい希望に満ちた平成二十三年の新しい年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、社会福祉協議会に対して深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

長引く日本経済の不況の影響は知多半島最南端のわが南知多町へも少なからず影をおとしているようです。また、少子高齢化が一層進む中、福祉についても行政に頼るだけでなく、これまで以上に自分達の力で地域福祉を高めていく必要が生じてきたと考えます。このような状況の中で増加、多様化してくる福祉ニーズにどのように取り組んでいくか。社会福祉協議会の真価が問われる時代の到来ではないでしょうか。

本会としましても、より質の高い福祉サービスの提供はもとより、地域の皆様との連携を更に深め、きめ細かいニーズ把握ができるよう努めてまいります。また、介護保険事業をはじめ、高齢者福祉、ボランティアと障がい者福祉、災害救援支援、共同募金運動、福祉教育事業等様々な事業へ、地域住民の皆様の多数の参加とご協力をいただきながら進めてまいります。住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの実現に向けて努力していきます。

結びにあたり、町民の皆様を始め、関係諸団体、各事業所等の皆様のご健勝を心より祈念し、本会への温かいご理解と多大なご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

4年に一度開催される知多郡社会福祉大会にて知多郡社会福祉協議会長表彰が行われ、地域福祉へご尽力されている方々が顕彰を受けられました。

第16回知多郡社会福祉大会社会福祉協議会長表彰者

民生委員・児童委員	内田 恭允 氏
民生委員・児童委員	鈴木 敏子 氏
民生委員・児童委員	平山 昌冬 氏
民生委員・児童委員	鳥居まき子 氏
民生委員・児童委員	石橋 利治 氏
更生保護女性会	石黒真須美 氏
遺 族 会	林 つね子 氏
遺 族 会	松本 松夫 氏
保 護 司	竹内 正悟 氏
保 護 司	大岩 徳正 氏

おめでとうございます

南知多町ボランティアセンターと ボランティア活動のPRを行ないました。

昨年度に引き続き、南知多町産業まつり（11月7日）にて、ボランティアセンターのブースを開設し、体験コーナー「アサリの殻を使ったストラップ作り」と展示コーナー「防災グッズ展示」を開催しました。登録グループのボランティアさんたちが、ブースにお越しいただいた約200名の来場者と交流しながら、ボランティア活動のPRを行ないました。



貝のストラップ作り

手話奉仕員養成講座（入門編）が修了しました。

平成22年9月18日から開催した手話奉仕員養成講座（入門編）全13回が、12月18日に修了しました。

今年度は、初の土曜日開催ということもあり、高校生、大学生を始め25名の方が受講されました。

受講者は、手話の表現だけでなく、聴覚障害者の講師の生い立ちや日常生活、福祉制度等の講義で理解を深め、また、表現することの楽しさや難しさを通してコミュニケーションの大切さを学びました。



「講座を受講して」

毎週土曜日の朝、家を飛び出し昼過ぎまで、十三回通った手話講座は、まるで久しぶりの学校のようでした。

講師の天木さんご夫妻や、中川さんのお話とはにかくおもしろく表情豊かで、分かりやすく教えてくださいました。出来ては笑顔になり、間違えても笑い転げ、高校生からご年配の方まで、年齢差を忘れて一緒にあって、夢中で手話に取り組みました。途中で交流会やボランティア活動もあり、とても楽しく盛り沢山の講座でした。

手話での会話は、目をそらすと言葉が見えなくなります。手の形だけでなく、相手の顔の表情や体の動きからも、何を伝えたいのかを読み取らなければなりません。

人と人が向き合う手話のコミュニケーションは、今どきの顔の見えないメールのやり取りとは違い、心通い合うものだと感じました。

（受講者 中山さち）

平成22年度 知多ブロック

知って！
つながる！
地域と活動

ボランティア フェスティバル

お楽しみ
企画が
盛りだくさん！

2/26^土 9:30～15:00
(開場9:00)

スマイル
コンテナ
による

知れば
知るほど
ためになる！

いろいろなグループの活動を知ってつながる！
事例発表
これからは、
ボランティア・市民活動でまちづくり！
9:45～11:30

半田市福祉文化会館

大人の学校（知多市）
NPO法人武豊文化創造協会（武豊町）
スマイルコンテナ（常滑市）

それぞれの地域で、特色のある活動を行っているグループのお話がきけます！

海外支援物資
回収会

10:00～15:00

半田市福祉文化会館

不要となった衣類・学用品・絵本・紙芝居・生活用品を回収します
ご協力ください。

はんだを知ろう！

観光ガイドとともに「はんだ」のまちを散策！（要申込）

蔵のまちひな祭りスタンプラリー

蔵のまちひな祭りのスタンプラリーをしながら、半田のまちを自由散策！

はんだの
スイーツめぐり

半田の銘店の自慢のスイーツを求めて！
(参加費 500円)

同日開催
しています！

シンポジウム 楽しんで、

これからは、
ボランティア・市民活動でまちづくり！
13:00～14:45

半田市市民交流センター

NPO法人エンド・ゴール 大久保智規さん
Yes, We Do!! 鈴木雅貴さん
NPO法人ひだまり 部田かね代さん

半田で活躍するメンバーが、楽しみながらまちづくりに関わっている様子を
ご紹介します！

駅前フェスティバル
in はんだ
2/26^土27^日

半田市市民交流センター
半田市内を中心に活動する、ボランティアグループや市民活動団体が、日頃の活動を体験コーナーやステージ発表などを通して市民のみなさんに知ってもらうイベントです！

※事前に申込が必要なものがあります。

主催 知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会

知多ブロックボランティアフェスティバル実行委員会

申込み・問合せ 南知多町社会福祉協議会 TEL 0569-65-2687

「ボランティアフェスティバル」とは、知多半島6市5町のボランティアが一堂に会し、情報交換やテーマ学習、交流等を行う年に一度のボランティアの集いです。今年度は半田市で開催されます。ボランティアグループの事例発表やシンポジウム、半田市の観光コース等盛りだくさんな内容です。同時に恒例の「駅前フェスティバルinはんだ」も開催されます。

この機会にぜひ足をお運びください。

申込みは南知多町社会福祉協議会まで。(申込み専用用紙があります)

「傾聴」入門講座

募集

～目からうろこのコミュニケーション術～

「傾聴（けいちょう）」とは？一相手のところに寄り添い、共感しながらお話を聴くことです。

「傾聴」という技術は、ご家庭や職場、ボランティア等の人にかかわる活動など、いろいろな人間関係の場面で活かすことのできる技術です。例えば、人前で話すのはちょっと苦手・・・という方も、本当に心許せる相手の前では自分から話しをしたくなるのではないのでしょうか。この「心許せる」という状況を作り出すための聞き方が「傾聴」です。

この講座では、様々な人間関係の中でのコミュニケーションに活用できる実践的な傾聴技術を、練習を交えながら学びます。

日時 平成23年2月23日（水）
午後2時～4時

場所 南知多JA会館2階
中会議室（総合体育館南隣）



講師

榊原 芳子 氏

NPO 法人コアカウンセリング支援協会
カウンセラー・インストラクター

■受講料：無料

■申込み：2月10日（木）までに電話・FAX・メールで下記までお申込みください。

【お問い合わせ】 社会福祉法人 南知多町社会福祉協議会
電話 65-2687 FAX 65-2913 メール：nanchi@tac-net.ne.jp

◎車いす短期貸出事業のお知らせ

社会福祉協議会では、車いすを必要とされる方に短期間無料で貸し出しを行っています。

けがや急な病気等で病院へ行く時、旅行や用事を済ませるための外出時だけの利用ほか一時的な使用をしたい方へご利用いただいています。

◆対象者

町内在住者で疾病等により車いすを必要とする人。

◆貸出期間

原則として1ヶ月以内。但し必要が認められれば1ヶ月毎の更新手続きをすることにより最高1年間まで延長可能。

◆申請及び予約

貸出に必要な用紙（申請書）は社会福祉協議会にあります。特に予約は必要としませんが、台数等に限りがありますので、事前にご連絡いただくと状況をお伝えできます。

◆その他

介護保険法、身体障害者福祉法等適応者の方へは貸出できない場合があります。社会福祉協議会までご相談ください。



赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール入賞作品



赤い羽根児童作品コンクールを通じて、児童生徒皆さんの社会福祉に対する理解をより一層深め、たすけあいの心を育成するために、南知多町の小中学校生を対象に作品の募集をしました。ポスター168点、書道433点の応募をいただき、ありがとうございました。その中から審査をしました結果、次の18点が入賞作品として選ばれました。おめでとうございます。(敬称略)

ポスターの部 8点



日間賀小4年 小暮茉咲



内海小4年 志村日向子



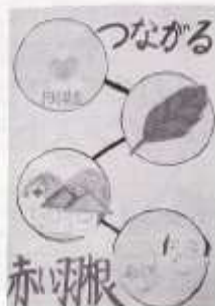
師崎小4年 井上由実加



師崎小5年 杉本彰太



内海小6年 早稲倉啓吾



篠島中1年 折戸亮太



師崎中2年 星場裕見



師崎中3年 松下祐輔

書道の部 10点



大井小3年 滝本誠二



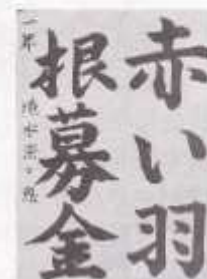
篠島小4年 吉戸菜桜



豊浜小5年 松本聖生



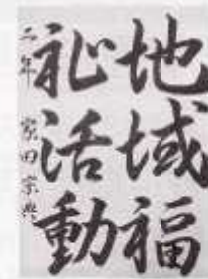
大井小6年 林 俊太



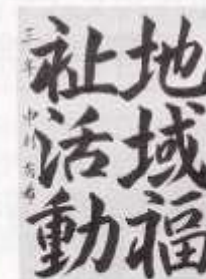
師崎中1年 滝本奈々恵



日間賀中2年 宮地彩歌



豊浜中2年 家田宗典



師崎中3年 中村有希



師崎中3年 土井彩名



師崎中3年 山下ひな

赤い羽根共同募金に

ご協力ありがとうございました



今年度も10月1日より全国一斉に始まりました赤い羽根共同募金運動は、12月31日をもって終了いたしました。ご協力くださった多くの皆様に厚くお礼申し上げます。

募金総額は次号にて報告させていただきます。

写真は、師崎小学校の児童代表が学校で集めた募金を届けに来所された時のものです。町内すべての学校にもご協力いただいています。

南知多町共同募金委員会

社会福祉協議会からのお知らせ

平成22年11月5日東京日比谷公会堂において平成22年度全国社会福祉大会が開催されました。南知多町社会福祉協議会は、「篠島・日間賀島における生きがい活動支援通所事業の実施」を中心とする様々な活動が評価され、全国社会福祉協議会会長表彰・社会福祉協議会優良活動の表彰を受けました。この栄誉もひとえに町民皆様の本会に対する日頃からの温かいご支援、多大なご協力の賜物と心からお礼申し上げます。今後も、この賞に恥じないように、地域福祉をはじめとする諸問題に全力で取り組み「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を推進していきます。今後とも、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。



南知多町社会福祉協議会

登録ヘルパーを

募集します！

採用職種 ホームヘルパー（非常勤）

採用予定人 若干名

採用条件 おおむね55歳までの方

原則としてホームヘルパー養成研修
2級課程以上の修了者、または介護
福祉士の資格を有する方で自己所有
自動車で訪問活動が可能な方

勤務場所 南知多町内

勤務時間 午前8時～午後6時のサービス利用
者の需要を原則とします

（1日6時間以内）

その他 応募方法、詳細についてはお問い合わせ
わせください。

問合せ先 南知多町社会福祉協議会

☎65-2687



心配ごと相談所のご案内

開設日程

月日	会場	開設時間は午後2時から4時までです
◆ 1月13日(木)	師崎公民館	
1月25日(火)	南知多町公民館(豊浜)	
◆ 2月8日(火)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター内)	
◆ 2月22日(火)	師崎公民館	
3月8日(火)	南知多町公民館(豊浜)	
◆ 3月24日(木)	町公民館 内海分館 (内海サービスセンター内)	

◎相談は無料で秘密厳守!!
お気軽にご相談ください

※相談には弁護士、民生委員、人権擁護委員、行政相談員が応じます。

(要予約：先着4名まで)

※◆印は、弁護士の派遣日です。

※前日、午後5時までには予約がない場合は、開設しませんのでご注意ください。

南知多町社会福祉協議会
(☎65-2687)

ヘルパーさんの訪問、ベッドや車いすのレンタル、手すりの取付け等の住宅改修、デイサービスやショートステイの利用等、ご家族の介護のことでお困りの時は、以下の事業所にお気軽にご相談ください。

◎ 南知多町社協指定居宅介護支援事業所

◎ 南知多町社協ヘルパーステーション

電話 65-2687

